



図書館だより

平成20年6月

島根県立図書館報 第18号

主な内容

- 巻頭言・図書の貸出 …………… 1
- 写真で見る県立図書館の40年 …… 2
- 文部科学大臣表彰
- 館内展示コーナー …………… 3
- レファレンス事例紹介
- お知らせ・利用案内 …………… 4

※行事予定は、カウンターでお渡しします。

読書不足の現状

島根県立大学教授

豊田 有恒

最近の学生は、本を読まないと言われる。事実そのとおりで、「文章表現論」を教えていると、明らかに読書不足からくと思われる珍妙な表現にでくわす。レポートを書かせる、語彙不足が目立つ。たとえば、日米自由貿易協定を「する」と書いてくる学生がすくなくない。「協定を締結する」という表現ができないのである。新聞や雑誌を読んでいる、こういう場合には、「する」ではなく、「締結する」あるいは「結ぶ」と言うことがわかるはずだが、それができない。

ほとんど読書をしない学生が、大半を占めていると、考えなければならない現状なのである。昔は、大学生にもなって漫画ばかり読んでいてというのは、大人の嘆きのひとつだったらしいが、今では漫画でも読んでいるだけましなのである。授業では、なるべく活字の部分の多い漫画を読み、と勧めているくらいである。「デスノート」など、お勧めになる。

県立大学に来て、生まれて初めて月給をもらうまで、ちょうど40年間、プロの文筆家として100冊以上の本を書いてきたが、出版不況と言われる現状は、マーケットの縮小であり、痛いところである。作家としては、読書をしない生活など考えられない。しかも、読

書が、これほど面白いものだとは、学生時代には判らなかった。たとえば世界史だが、王様の名前と年号ばかりで、いっこう面白くもなるともなかったが、実際に多くの読書をしてみると、こんなに面白いものだったかと、改めて感動したりする。親友の小松左京が、ベストセラー「日本沈没」を執筆していたころ、顔を合わすたびに、酒の肴に地球物理学の話しかしないのである。今なら人口に膾炙している話だが、太平洋プレートが日本列島の下に潜り込むことによって、地震が起こるという話など、知的な興奮を誘ったものだった。こちら、つい地球物理学の入門書を買ってきて、読んでしまったほどである。それくらい読書には、魅力がある。



豊田先生のゼミ風景



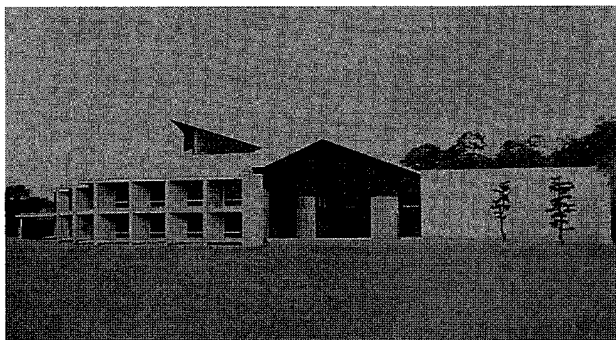
お近くの市町村図書館を通して貸出します

すべての県民のみなさんに県立図書館の資料を利用してもらうため、市町村の図書館などを通して資料の貸出を行っています。

- ① お求めの本や雑誌があるかどうかを、電話による問い合わせ(0852-22-5748)、インターネット蔵書検索(県立図書館ホームページ)、または市町村の図書館でおたずねください。
- ② お近くの市町村図書館(図書館未設置の5町村は中央公民館等)へ、「県立図書館の資料を借りたい」と申し込んでください。
- ③ 週1回、貸出資料を市町村図書館等へ送料無料で発送します。申込みをされた図書館等から連絡がありましたら、借りにお出かけください。

写真で見る県立図書館の40年 ーその1ー

県立図書館 現館舎は昭和43年10月に新築開館しました。今年で40周年を迎え、図書館の歩みをその時々写真で振り返ります。



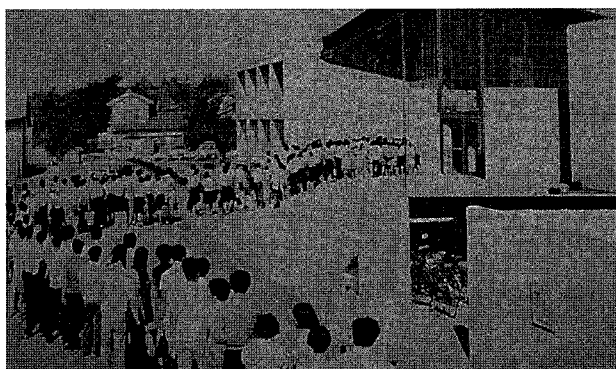
〔昭和43年〕開館当時の館舎

松江城山公園内の旧館舎から新築移転。新館舎は藩政時代お花畑と呼ばれるお城の南西に位置し、県庁西側に隣接した静かな環境でした。

お堀に面した館舎北側の窓からは四季折々、若葉、紅葉はもちろん、雪景色は絶景となります。

設計者 菊竹清訓氏

二階建 総面積 3,637.61 m^2 （新館当時）



〔昭和48年〕夏の風物詩 開館前の行列

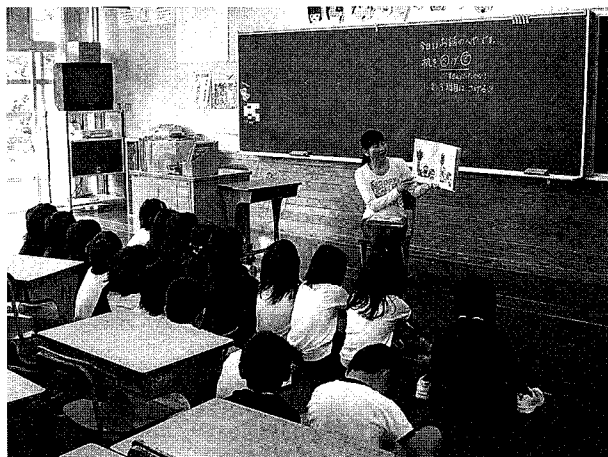
夏休みの席取りの行列。当時から館内は冷房付きで、涼しい環境を求めて、たくさんの方が朝から訪れました。



〔昭和49年〕自動車文庫「しまね号」3代目

昭和49年から隠岐へ巡回始まる。車内の書架に図書が並び、直接手に取ってみられる移動図書館として、県内各地を巡回しました。（自動車文庫は昭和29年開始）

文部科学大臣表彰受賞！おめでとうございます



平成20年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）として、島根県からは中学生ボランティア事業や「市立図書館お話出前」等を実施している松江市立図書館と、「おはなしの部屋」（隠岐の島町）が選ばれ、4月23日に文部科学大臣表彰を受けられました。

おめでとうございます！

写真：朝読書の時間に隠岐の島町立西郷小学校で読み聞かせをしているボランティアグループ「おはなしの部屋」の活動風景

館内資料 展示コーナー

お勧め
したい本

県立図書館では毎月テーマを決めて資料の展示を行っています。2月から4月に展示した資料の中から、皆さまに是非読んで頂きたい本を紹介します。

※展示リストはホームページからもご覧になれます。

※URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan>

2月テーマ 広告を楽しむ

『広告の基本 -この1冊ですべてわかる-』

波田浩之/著 日本実業出版社 2007年刊

広告の目的は何か。その効果的な戦略の立て方、広告媒体の種類と特徴、プロモーションの進め方、広告料金のしくみ、広告効果測定の方法など、広告のノウハウを分かりやすくまとめてあります。

『時代を映したキャッチフレーズ事典』

深川英雄ほか/著 電通 2005年刊

明治から平成にかけての広告キャッチフレーズを集めたもので、新聞、雑誌、ポスター、ラジオ、テレビから1,408点を厳選し収録。その時代背景や社会に与えた影響などを解説しています。

3月テーマ 落語を楽しむ

『じごくのそうべえ』

桂米朝 上方落語 地獄八景より 田島征彦/作 童心社 1978年刊

落語を題材にした絵本を代表する作品。軽業師のそうべえは、綱渡りに失敗して三途の川を渡るはめになりますが、地獄で知り合った仲間たちとともに奇想天外な騒動を巻き起こします。楽しいお話とすばらしい絵で、78年の発売以来、子どもたちに支持されてきた人気作です。

『時そばの客は理系だった』

柳谷 晃/著 幻冬舎(幻冬舎新書) 2007年刊

副題は「落語で学ぶ数学」。長年数学を教えてきた著者は、落語家と知り合ったことから、落語の噺のなかに、数学の考え方が生かされていることに気付きました。落語のネタを楽しみながら、数学を学べる異色の本です。

4月テーマ 源氏物語千年紀

『人物で読む源氏物語 第1巻～第20巻』

上原作和/編集 勉誠出版 2005年～2006年刊

源氏物語に登場する光源氏、桐壺帝、紫の上といった主要人物31人について、各人物ごとにあらすじ・本文・現代語訳・論文・コラムなどにまとめて紹介しています。

『知られざる源氏物語』

西村亨/著 講談社 2005年刊

源氏物語の成立については、実は各帖の書かれた順序や作者に諸説があります。作者複数説を持つ著者が、源氏物語が何を書いた物語なのか、どのような時代背景でいかにして作られたのかを論じています。

レファレンス事例紹介

こんな問い合わせがありました

Q

歌会始の平成8年のお題はなんですか。

A

「苗」

『宮中歌会始』に明治2年から平成7年までのお題の一覧、平成8年のお題及び詠進歌の詠進要領が載っています。この本には昭和22から平成7年までの御製歌及び詠進歌も載っています。毎年のお題は、歌会始の当日に翌年のものが発表され、その日の官報及び翌日の新聞で見ることが出来ます。また、宮内庁のホームページ(<http://www.kunaicho.go.jp/>)でも昭和22年から現在までのお題及び御製歌・詠進歌を見ることが出来ます。

参考文献:『宮中歌会始』菊葉文化協会/編、毎日新聞社発行、1995

Q

船酒徳利に「石州御蔵入(せきしゅうおくらいり)」と書いたものがあるが、この意味を知りたい。

A

「御蔵入」を『日本国語大辞典』で調べると、「戦国・江戸時代、将軍(幕府)、大名(私藩)の直領(じきりょう)…」と載っています。

石州の直領とは石見銀山を中心とした石見銀山領のことです。『角川日本地名大辞典32島根県』によれば、江戸時代には幕府直轄領となり大森代官所が支配していました。石見銀山御料、石州銀山御料、大森銀山領ともいわれ、天保郷帳にはその領内の146箇村と飛び地6箇村の村名が記されています。

また、『温泉津町誌 中巻』には御領内の船は入港する際に、石州御蔵入と書かれた船印と呼ばれる幟旗を建てて船籍を明らかにしたことが書かれており、その写真が載っています。

参考文献:『日本国語大辞典 第2版 第2巻』小学館、2001 「角川日本地名大辞典32 島根県」角川書店、1979 「島根県の地名(日本歴史地名大系33)」平凡社、1995 「温泉津町誌 中巻」温泉津町、1995

なつやす しまねけんりつとしょかん 夏休みに島根県立図書館へ行こう!

1. 探検ツアー 7月24日(木)と8月2日(土)の2回
11時～12時(2回とも同じ内容です)

2. たなばたかい 8月7日(火)
午後2時～3時30分

たんけん 探検ツアー

クイズに答えながら、県立図書館を探検しよう!
終点 おはなしのへやで紙芝居や大型絵本の
よみきかせもあるよ!

集合場所 こともしつ
受付をしてクイズのカー
ドをもらってください。

対象、人数 幼児、小学生 1回30名までです。

たなばたかい

たなばたのうたを歌ったり、
人形劇の上演、工作があります。

集合場所 集会室
対象、人数 幼児、小学校低学年 100名

どちらの催しも申込不要、無料で参加できます。

お問い合わせ

島根県立図書館こともしつ
0852-22-5746

なつかしい日本の歌と 絵本読み語りの夕べ

「とべバツタ」、「花さき山」等の絵本の読み語りと歌の
共演、また「やしの実」、「浜辺の唄」等の日本の歌の
独唱をお楽しみ頂きます。

開催日時：平成20年7月19日(土)

17:15～18:15

会場：県立図書館1階ホール

出演 独唱 光野孝子さん
伴奏 角田素子さん
読み語り 江角宏子 他



光野孝子さん

(東京二期会会員・遣島使)

昨年の10月当館のオータ
ムコンサートでオペラア
リ等独唱され好評でした。
ソリスト、松江市出身

お問い合わせ

島根県立図書館総務振興グループ
0852-22-5725

開館日カレンダー

7月 展示：平和への祈り-永井隆博士生誕100年によせて

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月 展示：北京オリンピック展

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	31	25	26	27	28	29
						30

9月 展示：おすすしたいこどものほん2008

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■黒字…9:00～19:00 ■青字…9:00～17:00 ■赤字…休館日

*9月22日(月)から10月1日(水)まで図書整理・点検のため
休館いたします。

「竹島問題を学ぶ講座」のお知らせ(全9回)

竹島問題に関する調査研究成果を一般の方を対象に分かりや
すく講義します。第1回目は、島根県竹島問題研究会顧問の
杉原隆先生の「竹島問題とは何か」等

開催日時：平成20年6月22日(日)

13:30～15:00

会場：県立図書館1階集会室

申込み・
問い合わせ

島根県総務課 竹島資料室 0852-22-5669
竹島担当 0852-22-6766

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存
しています。ご寄贈、情報のご提供をお願いします。

利用案内

● 開館日時間

火曜日～金曜日 4月～9月 9時～19時
10月～3月 9時～18時
土曜日・日曜日 通 年 9時～17時

● 休館日

毎週月曜日・国民の祝日・毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)
年末年始 12月28日～1月4日・特別整理休館

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>

編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52

TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728

発行日 平成20年6月10日

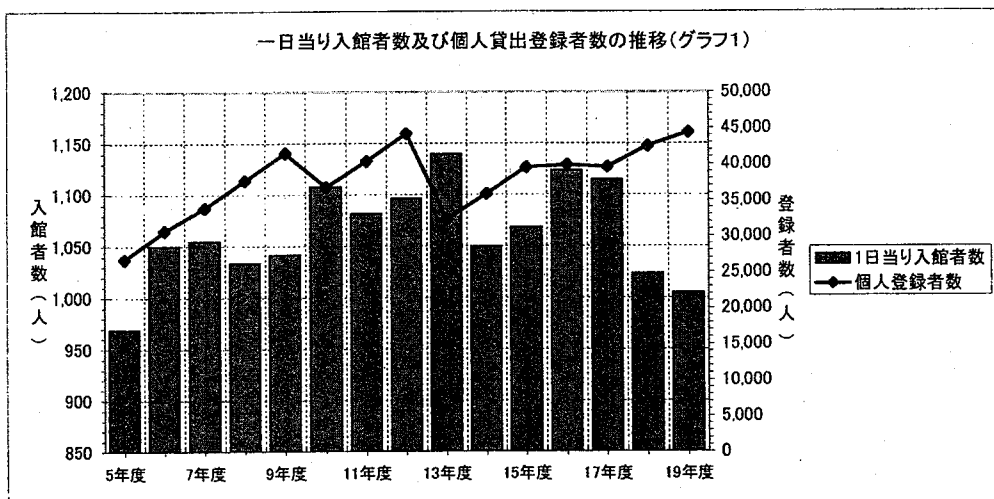
島根県立図書館平成19年度利用統計（抜粋）

（図書館だより付録）

年度別来館者数・個人登録者数状況（表1）

（単位 人）	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
入館者数	255,812	280,473	282,798	277,009	279,180	292,480	279,064	293,736	232,520	293,875	286,429	316,799	279,867	199,532	282,238
開館日数	264	267	268	268	268	264	258	268	204	280	268	282	251	195	281
1日当り入館者数	969	1,050	1,055	1,034	1,042	1,108	1,082	1,096	1,140	1,050	1,069	1,123	1,115	1,023	1,004
個人登録者数	26,762	30,705	33,877	37,695	41,494	36,766	40,357	44,187	32,319	35,865	39,520	39,850	39,561	42,479	44,355

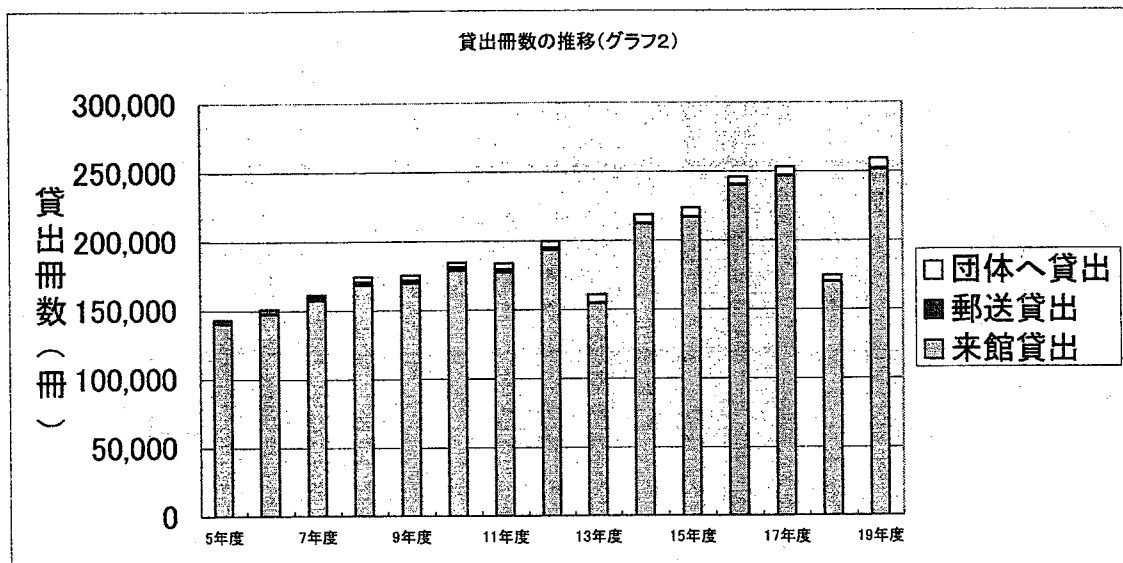
平成13年度は、11月12日～2月28日まで改修工事のため臨時休館。
 平成15年度1月は、電算システム更新のため1ヶ月間特別休館。
 平成17年度は3月にアスベスト対策工事のため臨時休館。
 平成18年度は4月から7月24日までアスベスト対策工事のため臨時休館。
 個人登録者数は累積。減少する年度があるのは、無効登録者を削除したため。



年度別貸出状況（表2）

（単位 冊）	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
来館貸出	139,979	147,411	157,061	168,199	169,355	178,516	176,993	193,119	154,316	211,916	216,528	239,883	246,561	169,649	251,289
郵送貸出	3,225	3,723	2,472	2,094	2,105	2,219	2,018	1,373	334	308	291	266	358	273	302
団体へ貸出			2,138	3,941	3,851	3,759	4,639	5,227	5,969	6,583	6,665	5,696	6,098	4,611	7,703
貸出数 計	143,204	151,134	161,671	174,234	175,311	184,494	183,650	199,719	160,619	218,807	223,484	245,845	253,017	174,533	259,294

平成6年度までの団体へ貸出は郵送貸出に含まれる



平成19年度ベストリーダ(貸出の多かった図書) (表3)

	書名	著者名	出版社	出版年月	分野	複本数	貸出回数
一般図書の部							
1	幸福な食卓	瀬尾まいこ	講談社	2004.11	日本小説	2	34回
1	模倣犯 上巻	宮部みゆき	小学館	2001.4	日本小説	3	34回
2	夜のピクニック	恩田陸	新潮社	2004.7	日本小説	2	33回
3	秘密	東野圭吾	文藝春秋	1998.9	日本小説	2	32回
4	所轄刑事・麻生竜太郎	柴田よしき	新潮社	2007.1	日本小説	1	31回
5	雨を見たか	宇江佐真理	文藝春秋	2006.11	日本小説	1	30回
5	十日えびす	宇江佐真理	祥伝社	2007.3	日本小説	1	30回
6	震度0	横山秀夫	朝日新聞社	2005.7	日本小説	1	29回
6	まんまこと	畠中恵	文藝春秋	2007.4	日本小説	1	29回
児童図書の部							
	書名	著者名	出版社	出版年月	分野	複本数	貸出回数
1	むしたちのうんどうかい	得田之久	童心社	2001.9	絵本	3	60回
2	からすのパンやさん	かこさとし	偕成社	1978	絵本	6	55回
3	おじいちゃんのごらくごらく	西本鶏介	鈴木出版	2006.2	絵本	3	54回
4	しゅくぐだい	宗正美子	岩崎書店	2003.9	絵本	3	53回
5	かいけつゾロリの太かいじゅう	原ゆたか	ポプラ社	1992.1	読み物	2	52回
6	じごくのそうべえ	田島征彦	童心社	1988.5	絵本	4	49回
7	しろくまちゃんばんかいに	わかやまけん	こぐま社	1979	絵本	4	48回
7	ノタン！サンタクロースだよ	おおもやすおみ	偕成社	1987.11	絵本	3	48回
7	かいけつゾロリのドラゴンたいじ	原ゆたか	ポプラ社	1987.11	読み物	2	48回
郷土資料の部							
	書名	著者名	出版社	出版年月	分野	複本数	貸出回数
1	松江城物語	島田成矩	山陰中央新報社	1999.2	松江歴史	5	24回
2	雲藩職制	正井儀之丞	歴史図書社	1979.7	法制度(松江藩)	1	23回
3	るるぶ山陰 '07		JTBパブリッシング	2006.7	旅行ガイド	1	17回
4	松江堀川めぐり	中国新聞松江総局	松江今井書店	1999.11	松江観光	2	16回
4	新島根県万能地図		山陰中央新報社	2005.11	地図	1	16回

平成19年度ベストリクエスト(予約の多かった図書) (表4)

一般・児童・郷土

	書名	著者名	出版社	出版年月	分野	複本数	予約回数
1	ホームレス中学生	田村裕	ワニブックス	2007.9	芸能	1	39回
2	女性の品格	坂東真理子	PHP研究所	2006.10	人生訓	1	37回
2	楽園 下巻	宮部みゆき	文藝春秋	2007.8	日本小説	1	37回
3	楽園 上巻	宮部みゆき	文藝春秋	2007.8	日本小説	1	34回
4	ハリー・ポッターと謎のプリンス 下	J. K. ローリング	静山社	2006.5	外国読み物	3	29回
5	ハリー・ポッターと謎のプリンス 上	J. K. ローリング	静山社	2006.5	外国読み物	3	28回
6	夜明けの街で	東野圭吾	角川書店	2007.6	日本小説	1	27回
7	おひとりさまの老後	上野千鶴子	法研	2007.7	家庭問題	1	26回
8	鈍感力	渡辺淳一	集英社	2007.2	エッセイ	1	25回
9	陰日向に咲く	劇団ひとり	幻冬舎	2006.1	日本小説	1	24回
9	赤朽葉家の伝説	桜庭一樹	東京創元社	2006.12	日本小説	1	24回
9	私の男	桜庭一樹	文藝春秋	2007.10	日本小説	1	24回

19年度年齢別貸出状況(表5)

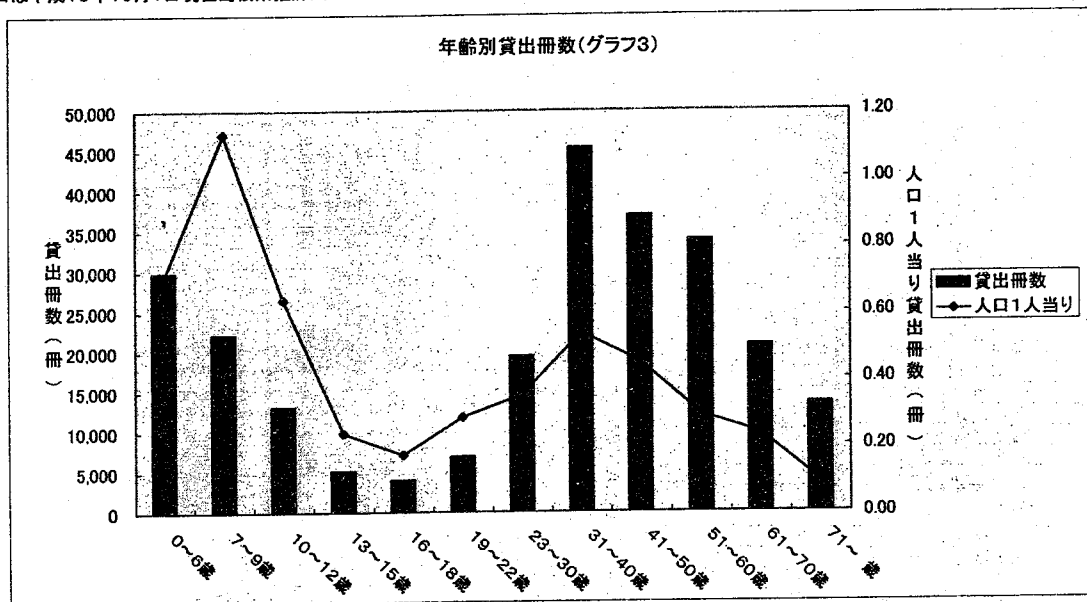
	0～6歳	7～9歳	10～12歳	13～15歳	16～18歳	19～22歳	23～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71～歳	合計
貸出冊数	29,898	22,201	13,141	5,161	4,007	6,939	19,444	45,399	36,956	33,869	20,815	13,612	251,442
年齢別人口	42,532	19,636	20,636	21,884	23,340	24,419	55,487	84,567	82,181	116,004	88,692	152,274	731,652
人口1人当り	0.70	1.13	0.64	0.24	0.17	0.28	0.35	0.54	0.45	0.29	0.23	0.09	0.34

このほかに、市町村の図書館等団体への貸出7,701冊有り。

コンピュータ処理分のみ。

人口は平成19年10月1日現在島根県推計人口

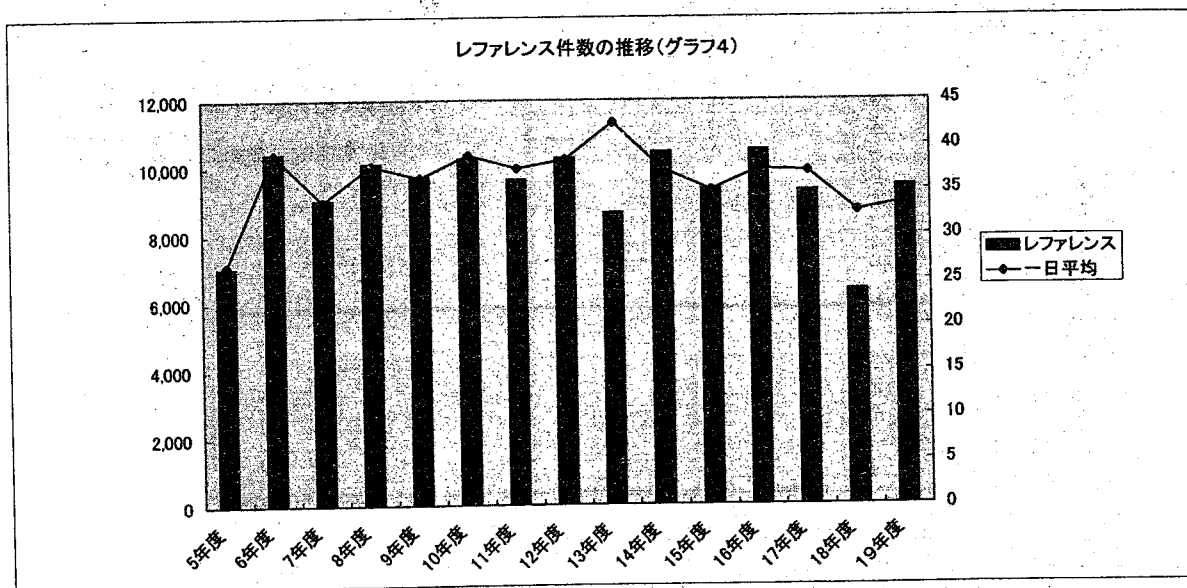
年齢別貸出冊数(グラフ3)



年度別レファレンス件数(表6)

(単位: 件)	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
レファレンス	7,045	10,417	9,039	10,120	9,736	10,264	9,645	10,285	8,663	10,454	9,370	10,515	9,308	6,363	9,444
一日平均	27	39	34	38	36	39	37	38	42	37	35	37	37	33	34

レファレンス件数の推移(グラフ4)



19年度地区別貸出状況(表7)

	松江市	東出雲	安来	出雲・斐川	大田	江津・邑智	浜田	益田・鹿足	隠岐郡	県内合計	米子等島郡西部	県外(島郡西部)	
個人貸出冊数	237,693	2,823	1,971	2,653	3,720	226	205	96	57	138	249,582	1,257	281
団体貸出冊数	2,204	917	558	666	430	446	1,160	310	677	186	7,554	0	102
貸出計	239,897	3,740	2,529	3,319	4,150	672	1,365	406	734	324	257,136	1,257	383
地区別人口	195,891	14,218	43,096	64,419	173,752	39,666	49,293	61,416	67,222	22,679	731,652		
人口1人当り	1.225	0.263	0.059	0.052	0.024	0.017	0.028	0.007	0.011	0.014	0.351		

団体貸出冊数:市町村立図書館、学校図書館等への貸出

コンピュータ処理分のみ。

地区別人口は平成19年10月1日現在推計人口

19年度県内団体へ 協力貸出状況(表8)

市名	図書館名	冊数	月平均冊数
松江市	松江市立図書館	74	6
浜田市	浜田図書館	281	23
	旭図書館	13	1
	金城図書館	16	1
出雲市	出雲中央図書館	214	18
	平田図書館	42	4
	大社図書館	49	4
	海辺の多伎図書館	18	2
	佐田図書館	19	2
	湖陵図書館	11	1
益田市	益田市立図書館	206	17
	美都図書館	3	0
大田市	大田市中心図書館	213	18
	仁摩図書館	224	19
	温泉津図書館	0	0
安来市	安来市立図書館	294	25
	はくた文化学習館	233	19
江津市	江津市図書館	242	20
	桜江分館	189	16
雲南市	木次図書館	116	10
	大東図書館	102	9
	加茂図書館	36	3
市立図書館合計		2,595	216

大学、高校等合計	1,007	84
小中学校合計	1,753	146

町村名	図書館名	冊数	月平均冊数
東出雲町	東出雲町立図書館	408	34
飯南町	飯南町立図書館	90	8
斐川町	斐川町立図書館	52	4
川本町	かわもと図書館	273	23
邑南町	邑南町立図書館	231	19
	石見分館	71	6
	羽須美分館	1	0
津和野町	津和野図書館	85	7
	日原図書館	270	23
吉賀町	吉賀町立図書館	108	9
隠岐の島町	隠岐の島町立図書館	133	11
町立図書館合計		1,722	144
奥出雲町	農村環境改善センター図書室	289	24
美郷町	山村開発センター図書室	153	13
海士町	中央公民館	35	3
西ノ島町	中央公民館	18	2
知夫村	公民館	0	0
図書取次施設合計		495	41
市町村合計		4,812	401
協力貸出総合計		7,572	631

19年度館外奉仕室及び西部読書普及センター利用貸出状況(表9)

地域	市町村名	団体利用 団体貸出 読書会	配本	一括貸出	合 計
東部	安来市	1,924	1,195	458	3,577
	松江市	8,520	2,015	1,133	11,668
	雲南市	80	6,500	4,220	10,800
	出雲市	722	518	1,350	2,590
	東出雲町	1,624	460	618	2,702
	奥出雲町	1,014	132	1,100	3,300
	飯南町	21	20	2,988	3,029
	斐川町		60		60
東 部 計		13,905	10,900	1,100	14,067
西部	大田市		8	3,262	3,270
	江津市	8,586	150	1,577	10,313
	浜田市	29,403	2,430	1,351	33,184
	益田市	186	143	790	1,119
	川本町		1,026	427	1,453
	美郷町			700	700
	邑南町	259	119	2,896	3,274
	津和野町		345	1,087	1,432
隠岐	吉賀町		20	2,312	2,332
	西ノ島町			1,102	1,102
	知夫村			1,616	1,616
	隠 岐 計	0	72	2,160	4,313
合 計		52,339	14,187	4,286	70,812

○配本及び一括貸出は
市町村教委(図書館、公民館、学校等)を対象に
1年間ないし数ヶ月間、
数百冊単位で図書を貸し出す制度。

○団体貸出及び読書会は
学級、家庭文庫、読書グループなどの団体を対象に
数ヶ月間、
百冊未満の図書または読書会用図書を貸し出す制度。